【会情報】
【会員企業ご訪問：vol．100】

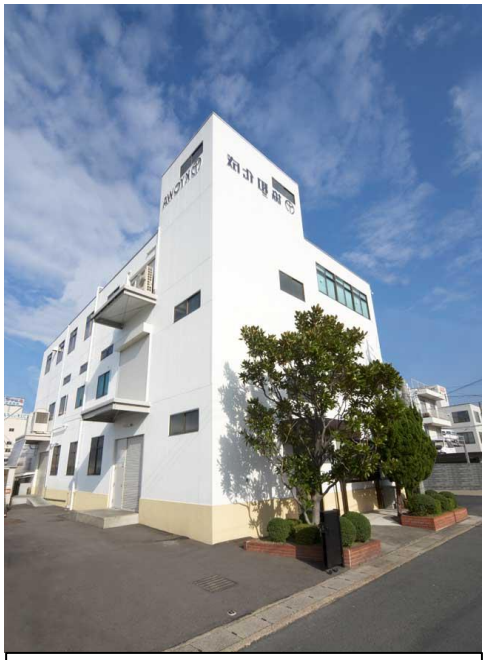
協和化成　株式会社（京滋支部）

今回は、京都府宇治市にある協和化成㈱の
代表取締役　山口　盛夫　様を訪ねました。

本社住所	京都府宇治市槇島町目川177番地1
電話 FAX	0774-21-2503 0774-21-2508
資本金	3,000万円
創業	昭和63年1月
成形機	29台
従業員数	18名（男性13名、女性5名）

山口　盛夫　社長

会社の製品・工場について



本社外観

収益の中心を占める成形では、精密電子機器で用いられるセンサーやスイッチ、コネクタ等の電機メーカーに向けた部品や、アミューズメント機器のプラスチック部品を中心に製造しています。その他に金型の設計・製作も行っており、金型から加工、印刷、アッセンブリまで一貫して対応できる体制を整えています。また、約5年前からの新規事業として液状シリコーンゴム製品の製造もしています。

液状シリコーンゴムは、電気特性、耐熱性、耐候性、耐オゾン性、耐薬品性に優れているという特長があります。薄肉成形も可能で安全性にも優れます。
シリコーンは接着できないと考えられていましたが、液状シリコーンゴムを材料として用い、シリコーンゴム加工技術とこれまで培ったプラスチック成形加工ノウハウ、さらに大学及びパートナー企業との連携より、液状シリコーンゴムと異種材（樹脂・金属）との接着加工を行えるようになりました。
これにより、液状シリコーンゴム単体の加工品にとどまらず、プラスチック成形品や金属加工品と複合させた製品を製造でき、多様なニーズに対応できることとなりました。現在は、医療機器や生活用品、ベビー用品として液状シリコーンゴム製品を提供しており、今後も様々な分野へ提供し、新たな柱にしていこうとしています。

液状シリコーンゴムはゼリー状であり、埃や塵といった異物が混入しやすいので、付加価値を上げるためにもクリーンルームを設けました。来期には除電シートを敷設するなど、製造環境を今後も充実させていきます。

クリーンルームの様子

工場では成形機1台1台に生産管理システムを付けています。
製造する製品の素材や個数、生産状況の情報を一元的に指示・管理でき、また原価管理などにも使えるシステムとなっています。その情報は現場端末の液晶画面に表示され、紙の指図書が不要となりました。また、今後の予定がわかるので、次に用いる材料の用意をしたり、金型の予熱といった準備ができ、効率化が図れます。そのため、昼夜3人交代で稼働させることができています。

生産管理システム

工場内の様子

自社の強み

自社の強みは、小規模でも最大限の効果が得られるよう、従業員一人一人がマルチスキルを身につけている事です。これは会社の行動理念である、「全員創造主義」の実践となります。たとえば、成形機の操作は営業職の従業員でも行えます。
新規事業の液状シリコーンゴム製品に取組むようになっても、人員は増やさずに対応しています。
背景には、人員整理によって生き延びるような企業にはしたくないという思いがあります。大企業の求心力としては安定がありますが、中小企業であっても従業員に安定を与えることはでき、従業員が安心できる職場を作ることが会社の成長になると考えています。また、スキルだけでなく、モラルも重視しており、挨拶や整理整頓といった基本的な事を指導しています。

人材への取組みとしては勤務している従業員だけでなく、高校生のインターンや大学生の学外研修を長年にわたって受け入れており、求職者の職場見学にも対応しています。地域社会への貢献を行うため、公的な機関からの要請は極力受けるようにしています。

苦労していること

苦労していることとしては、新規事業での取組みがあります。関連会社の協和製作所を含めて、電機業界一筋で事業を行ってきており、新規のコンシューマー市場ではこれまでのスピード感、立ち上げから収束までの流れといった部分でミスマッチが起こっています。また、医療分野などでは実際のモノ作り以前に、関係する法律なども学ばないといけません。さらに、部品というより製品に近いものを提供しますが、これまでは分析・試験の機械がありませんでした。
このようにハード、ソフト含めての対応に苦労があります。そのうち、分析・試験に関しては現在のところ大学や外部の研究機関の利用で分析委託や共同研究を行っており、今後はより一層体制を増強させていきたいと考えています。

展示会への出展

展示会へのブース出展を積極的に行っています。
出展すると、液状シリコーンゴムのLIM成形で注目を集めることができます。それが切り口となってブースへの訪問があり、コネクションを作るきっかけとなっています。2011年10月に幕張メッセであったIPFにおけるブース訪問者数が過去では最も多く、2012年5月インテックス大阪および2013年10月東京ビッグサイトでの中小企業総合展もそれぞれ好評でした。今年に入ってからも、大阪産業創造館で2月27日に行われた高機能プラスチック・ゴム展などに出展しています。
出展ノウハウが蓄積されてきており、常に驚きを与える内容の展示をするよう心掛けています。

※　会社を拝見して　※

訪問前にホームページなどを拝見してのイメージは、「JUST FIT YOUR SIZE」というスローガンや液状シリコーンゴムの成形といったモノ作りに強みをお持ちの企業というものでした。しかし、強みについてお尋ねすると、すぐさまマルチスキルをはじめとする人材育成が強みという返答を頂きました。そして、それはスキルだけでなく、モラル面も重視されていることは、訪問した際に従業員の方々から元気よく挨拶頂いたことからも実感できました。いたずらに会社の規模を大きくしなくても、従業員に安心して働いてもらう環境を与え、新しい分野にも取組んでいけることを実践されている姿勢は大変興味深く感じられました。

◎ありがとうございました
取材：事務局　梅田、河合

※本記事記載の情報については、2014年2月1日現在のものとなります。

掲載希望の方は事務局（06－6214－8300）までご連絡ください。